

令和 6 年 6 月 12 日現在

機関番号：35305

研究種目：挑戦的研究（萌芽）

研究期間：2020～2023

課題番号：20K20710

研究課題名（和文）現在進行中の日本語の音声変化を把握するための既存の映像資料・録音資料の活用研究

研究課題名（英文）Research on Japanese phonetic change in progress using existing TV program and recording data

研究代表者

尾崎 喜光（Ozaki, Yoshimitsu）

ノートルダム清心女子大学・文学部・教授

研究者番号：10204190

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 5,000,000円

研究成果の概要（和文）：本研究は、連母音 [iu] の [ju:] への変化、非語頭のワの [w] の脱落という、現在進行中の変化について、既存の録音・録画資料を聞くことで、過去数十年の変化を明らかにする。
 (1) 放送ライブラリーで公開されているテレビ番組の調査、(2) 国立国語研究所に保存されている調査録音資料の調査を行った。
 上記については、放送ライブラリーで「言う」の諸活用形の「言」の発音を調査するとともに、国語研で「もう一度言って」等の発話回答を調査した。 の変化も放送ライブラリーで調査した。放送ライブラリーで のデータを1,575件、 のデータを1,318件収集した。また、国語研で のデータを2,671件収集した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

言葉の変化の中でも音声の変化は気づきにくく、気づいたときには変化がほぼ完了しているということがありうる。
 本研究では、現在まさに進行中の音声変化に注目し、多数のデータを組織的に収集・データベース化して分析することで、過去約半世紀の音声変化の状況を明らかにする。
 研究期間中はデータの収集・蓄積に専念したため分析にまでは至らなかったが、今後このデータを分析することで、音声変化がどのように進行するか（前後の音環境の影響や変化の順番等）の解明を行なう。得られた結果は、文献から推測する以外にない過去の音声変化のメカニズムを解明するための示唆をもたらす可能性があり、

研究成果の概要（英文）：Two phonetic changes in progress are solved in this study. Clarify the change from [iu] to [ju:]. Clarify the change of elimination of [w] in non-initial of a word. The method is hearing the existing recorded data.
 The following two studies were conducted. (1) Studies of the TV program in Broadcast Library. (2) Studies of the sociolinguistic recording data in National Institute for Japanese Language and Linguistics (NINJAL).
 About above mentioned, the pronunciation of the "言う(saying)" of various conjugated forms were investigated in Broadcast Library. Furthermore, the utterance of "もう一度言って(please say once more)" was investigated in country NINJAL. The was also investigated in Broadcast Library. By these studies, 1,575 datas of and 1,318 datas of were collected in Broadcast Library, and 2,671 datas of were collected in NINJAL.

研究分野：社会言語学

キーワード：音声変化 「言う」の語幹の発音 非語頭の「わ」の発音 既存資料の活用 映像資料 録音資料

1. 研究開始当初の背景

言葉は絶えず変化する。音声も例外ではない。

現在進行中の日本語の音声変化として本研究が注目したのは、言語生活における出現頻度も高い次の2つの音声変化である。

連母音イウのユウへの変化 ([iu] [ju:])

語中語尾のワのアへの変化 ([w] の脱落)

前者は動詞「言う」の諸活用形における語幹「言」のイからユへの変化である。本研究を構想するのに先立ち実施した、テレビドラマ『渡る世間は鬼ばかり』のうち6番組のセリフを試行的に聞き取り分析したところ(「言う」を含むデータ総数618件)、ユの発音率は「言い(0.0%) < 言え(4.8%) < 言っ(19.6%) < 言わ(58.8%) < 言う(100.0%)」であり、イと発音するかユと発音するかは、活用語尾の音が大きな要因となっているらしいことがわかった。

また、後者の変化については、岡山市に本社を置く民間放送局「テレビせとうち」が、1985年の開局とほぼ同時に約1年間放送した地域紹介番組『くろーずUPせとうち』(40番組)の出演者の発話を忠実に文字化したデータの該当箇所(149箇所)を分析したところ、「代わり」「回す」のようなワの直前の母音がアであるときにワがアになりやすい(「代わり」がカアリ、「回す」がマアス)ことがわかった。

こうした知見を背景として開始したのが本研究である。

2. 研究の目的

本研究は、上記「研究開始当初の背景」で述べた試行調査の結果をふまえ、データをより充実させて分析することで、上記2つの音声変化のありようを高い精度で明らかにすることを目的とする。

3. 研究の方法

(1) 放送ライブラリーでの番組調査

過去に放送されたテレビ番組・ラジオ番組を多数保存・無料公開している「放送ライブラリー」(横浜市)において、事前予約した研究者ブースを使い、過去約半世紀の間に放送された数10番組の発話に現われる該当音声聞き取り、これをPCを用いて記録・蓄積することで、分析のためのデータベースを構築した。

自然な発話内における該当データを得るためには、ドキュメンタリー番組を対象とし、取材者の質問に答える取材対象者の発話にデータを求めるのが最適である考え、昭和30年代放送のドキュメンタリー番組を視聴したところ、当時のドキュメンタリー番組のほとんどは、ロケ現場の動画とスタジオでのナレーションから構成されており、取材対象者の動画はあるものの、環境音の一部として含まれる発話を除き、取材対象者の発話は含まれないサイレント素材であることがわかった。そこで、調査対象とする番組のジャンルを変更し、各時代に存在することから時代変化や個人内での変化も分析できる可能性のあるテレビドラマのセリフに主たるデータを求めることとした。テレビドラマは台本があり、出演者はそれに従って発話するが、たとえば「言わない」をイワナイと発音するかユワナイと発音するか、「回す」をマウスと発音するかマアス(マース)と発音するかまではおそらく台本に指示がなく、そこは出演者の自然な発音に委ねられていると推測されることから、テレビドラマのセリフに主たるデータを求めた。

調査対象として選定したテレビドラマを最初から視聴し、「言う」の諸活用形および非語頭の「ワ」が出現したら、そこを再度聞き直し、いずれの発音であるか等の情報をエクセルのシートに入力した。なお、「言う」については、活用語尾がウとなる終止形・連体形は、試行調査において語幹は全てユと発音されることが確認されたことから、終止形・連体形は調査対象外とした。また、「そういった場合は」のように「言う」が形式化して用いられる場合もあるが、終止形・連体形以外であればこれも調査対象とした。エクセルでのデータ蓄積のサンプルを下に示す。

番組ID	番組名	放送日	発話者(登場人物)	演者	氏名	生年	生年層	年齢層	性別	相手	開始時間	発話	句	語(出現形)	発/形	動詞	い/ゆ	直読	備考	
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	ケン(6歳・男性)	宮脇謙之(7歳・男性)	宮脇謙之	1981年	1980年代	00代	男性	お母さん	15:23	(前輪)ありがた迷惑だっ て い っ たじゅないから。	いっ て たじゅないから。	い	っ	動詞	言う	い	っ	居間で
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	ジャツのお化ケ(不詳・不詳・男性)	(不詳) (不詳) (不詳)	(不詳)	(不詳)	(不詳)	(不詳)	男性	ケン	16:24	こら、どうして「ありがとう」 っ てゆ わ ないんだ!	どうして「ありがとう」 っ てゆ わ ないんだ!	い	わ	動詞	言う	い	わ	空想の中で
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	ケン(6歳・男性)	宮脇謙之(7歳・男性)	宮脇謙之	1981年	1980年代	00代	男性	ジャツのお化ケ	16:28	「ありがとう」とい え ないんだよー。	い え ないんだよー	い	え	動詞	言う	い	え	空想の中で
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	お母さん(20代女性)	岸久美子(23歳・女性)	岸久美子	1946年	1940年代	20代	女性	お父さん	22:28	いら本だっ て 義兄(にい)さんの前で(ケンから)そんなこと ゆ わ れ てごらんない。	そんなことゆ わ れてごらんない。	い	わ	動詞	言う	い	わ	ダイニングキッチンで
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	お父さん(30代男性)	前田昌明(36歳・男性)	前田昌明	1932年	1930年代	30代	男性	お母さん	22:45	なーに い っ て やがんだい。	い っ てやがんだい。	い	っ	動詞	言う	い	っ	ダイニングキッチンで
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	お父さん(30代男性)	前田昌明(36歳・男性)	前田昌明	1932年	1930年代	30代	男性	ケン	23:57	ケン坊、お暇 い ま り て い ったんだ?	いま り て い ったんだ?	い	り	動詞	言う	い	り	ダイニングキッチンで
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	お母さん(20代女性)	岸久美子(23歳・女性)	岸久美子	1946年	1940年代	20代	女性	ケン	24:02	ケンちゃん、も い っ べ ん い っ て ごらん。	も い っ べ ん い っ て ごらん。	い	っ	動詞	言う	い	っ	ダイニングキッチンで
007421	ジャンケンちゃん(1) 香風よ1ありがとう	1989.04.03	ケン(6歳・男性)	宮脇謙之(7歳・男性)	宮脇謙之	1981年	1980年代	00代	男性	お父さんとお母さん	24:05	い っ べ ん ゆ っ たら い っ べ ん い っ て ないよ。	い っ べ ん ゆ っ たら い っ べ ん い っ て ないよ。	い	っ	動詞	言う	い	っ	ダイニングキッチンで

非語頭にワについても同時に調査し、該当データを同様に蓄積した。なお、「言わない」「言われた」等は、「言う」の語幹の発音のデータに該当するとともに、非語頭にワの発音のデータにも該当する。両方のデータとした。エクセルでのデータ蓄積のサンプルを下に示す。

番組ID	番組名	放送日	発話者(登場人物)	演者	氏名	生年	生年層	年齢層	性別	相手	開始時間	発話	句	語(出現形)	品詞	直前	直後	備考
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	春木吉(はし)(20代:女性)	佐良直美(29代:女性)	佐良直美	1945年	1940年代	20代	女性	三友(みとも)金太郎	28:03	(部屋の中央)相変わらず汚ねえ。	相変わらず汚ねえな	相変わらず	副詞(動詞由来)	か	あ	金太郎の部屋に入ってきて
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	三友(みとも)金太郎(30代:男性)	大和田伸也(26代:男性)	大和田伸也	1947年	1940年代	20代	男性	春木吉(はし)	28:25	(担任として受け持つ小学1年生は)まあかわいいていいさ。	まあかわいいていいさ	わいて	形容詞	か	わ	金太郎の部屋で
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	三友(みとも)金太郎(30代:男性)	大和田伸也(26代:男性)	大和田伸也	1947年	1940年代	20代	男性	春木吉(はし)	28:27	それでね、つまり俺、スキーで、骨折しちゃってさ。新学期に間に合わなかったの。	新学期に間に合わなかったの	間に合わなかった	動詞	あ	あ	金太郎の部屋で
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	三友(みとも)金太郎(30代:男性)	大和田伸也(26代:男性)	大和田伸也	1947年	1940年代	20代	男性	春木吉(はし)	29:13	せめて(私の)就職祝いくらい。	就職祝いくらい	就職祝い	名詞(複合)	い	わ	金太郎の部屋で
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	依光秋生(40代:男性)	金田穂之介(40代:男性)	金田穂之介	1928年	1920年代	40代	男性	豊木治香(はるか)	31:51	文句ってないでさ。もう私わなくちゃダメ	私わなくちゃダメ	私わなくちゃ	動詞	ら	あ	明葉ア
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	藤本倫子(はるか)(40代:女性)	京塚島子(44代:女性)	京塚島子	1930年	1930年代	40代	女性	依光秋生	31:55	なにも私わないんってないわよ。	私わないんってないわよ	私わない	動詞	ら	わ	明葉ア
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	三友(みとも)金太郎(30代:男性)	佐野清夫(48代:男性)	佐野清夫	1925年	1920年代	40代	男性	三友(みとも)文	34:15	(アルバイトの応募を)やっぱり断るか?	やっぱり断るか?	断るか	動詞	と	わ	自宅の廊下で
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	藤本倫子(はるか)(40代:女性)	研ナオコ(20代:女性)	研ナオコ	1953年	1950年代	20代	女性	三友(みとも)金太郎	35:17	いいんです。いいんです。詳しいことはね、後でゆっくりしますから。	詳しいことはね	詳しい	形容詞	く	わ	店(パン屋)で
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	三友(みとも)文(40代:女性)	山岡久乃(47代:女性)	山岡久乃	1926年	1920年代	40代	女性	合田裕二	35:30	どうも新学期早々(息子が)御迷惑をおかしていたしましてどうもすみません。	御迷惑をおかしていたしまして	御迷惑	名詞	め	わ	店(パン屋)で
003061	ありがとう(第4シリーズ)(1)	1974.05.02	三友(みとも)金太郎(30代:男性)	大和田伸也(26代:男性)	大和田伸也	1947年	1940年代	20代	男性	三友(みとも)文	36:05	どうしてごだわるんだよー。	ごだわるんだよー	ごだわる	動詞	だ	わ	店(パン屋)で

(2) 国立国語研究所での社会言語学的調査録音資料の調査

国立国語研究所では、中学生・高校生の敬語使用と敬語意識を明らかにすることを目的に、1990年代初頭に「学校の中の敬語」調査を実施した。この調査はアンケート調査と面接調査から構成されているが(いずれも多数人を調査対象とする)、面接調査の録音資料がデジタル化されて同研究所に保管され、研究目的のために公開されている。利用許可が得られれば、同所内において視聴できる。

面接調査では、クラスやクラブ活動・委員会活動が同じで普段話をするところのある生徒6人にグループを作ってもらった上で、総当たり形式で2人でペアを組ませ、調査票に指定された状況を想定させ、ペアによる一往復の会話をしてもらった。

この調査項目の一つに、相手の説明が聞き取れなかったのもう一度言うよう相手に求める場面がある。典型的には「さっきの説明だけど、わからなかったからもう一度言って」のような発話になる。このときの「言って」の語幹の発音に注目し、イッテであるのかユッテであるのかを聞き取り、データベースソフト「桐」を用いてデータを蓄積し、データベースを構築した。なお、述部が「説明して」や「お願いします」のような動詞「言う」以外を用いた場合は調査対象外とした。データ蓄積のサンプルを下に示す。

国語研「学校の中の敬語」調査のデータによる動詞「言う」の語幹の発音

グループコード	学校名	グループ名	問者番号	問者学年・性	問形式	説明シテクダサイ	★語形	★イ	★ユ	★活用語尾	★処理日
1	31122	北中野中学	テニス部	CD	D (2F)	保積先生、モー1回言ッテクダサイ。	言ッテクダサイ	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
2	31122	北中野中学	テニス部	CD	C (2F)	トモチヤン、モー1回言(ユ)ッテクレルウ?	言(ユ)ッテクレルウ?	言ッ	ユ	ッ	2020.12.07
3	31122	北中野中学	テニス部	CD	D (2F)	ゴメシネ、モー1回言ッテクレル?	言ッテクレル?	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
4	31122	北中野中学	テニス部	CD	C (2F)	①高橋サン、モー1度言(ユ)ッテクダサイ。 ②高橋サン、モー1度言(ユ)ッテクダサイ。	言(ユ)ッテクダサイ	言ッ	ユ	ッ	2021.01.18
5	31122	北中野中学	テニス部	BE	B (2m)	林先輩、スイマセン、モー1回言ッテクダサイ。	言ッテクダサイ	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
6	31122	北中野中学	テニス部	BE	E (3m)	アー、藤原、今ノ話シテョット聞コエナカッタシダケド、モー1回言ッテクレル?	言ッテクレル?	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
7	31122	北中野中学	テニス部	BE	B (2m)	ア、林先輩、スイマセン、聞コエナカッタシテ、モー1回言ッテクダサイ。	言ッテクダサイ	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
8	31122	北中野中学	テニス部	BE	E (3m)	アー、藤原、今ノ聞コエナカッタシダケド、モー1回言ッテクレル?	言ッテクレル?	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
9	31122	北中野中学	テニス部	CE	C (2F)	林先輩、聞コエナカッタカラ、モー1度言ッテモラエマスカ?	言ッテモラエマスカ?	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
10	31122	北中野中学	テニス部	CE	E (3m)	本橋サン、今ノ聞コエナカッタシダケド、モー1度言ッテクレルウ?	言ッテクレルウ?	言ッ	ユ	ッ	2021.01.18
11	31122	北中野中学	テニス部	CE	E (3m)	ア、本橋サン、モー1度言ッテクレルウ?	言ッテクレルウ?	言ッ	ユ	ッ	2021.01.18
12	31122	北中野中学	テニス部	BD	B (2m)	高橋サン、ヨク聞コエナカッタカラ、モー1回言ッテクレルウ?	言ッテクレルウ?	言ッ	イ	ッ	2021.01.18
13	31122	北中野中学	テニス部	BD	D (2f)	藤原、今ノ、モー1回言ッテクレルウ?	言ッテクレルウ?	言ッ	ユ	ッ	2021.01.18
14	31122	北中野中学	テニス部	BD	B (2m)	高橋サン、今ノ聞コエナカッタカラ、モー1回言ッテクレルウ?	言ッテクレルウ?	言ッ	イ	ッ	2021.01.18

4. 研究成果

上記の調査により、放送ライブラリーにおいて、「言う」の語幹の発音に関するデータを1,575件、非語頭のワの発音に関するデータを1,318件収集・蓄積した。また、国立国語研究所において「言う」の語幹の発音に関するデータを2,671件収集・蓄積した。

研究期間中はデータの収集・蓄積に専念したため、データの分析は今後行ない、研究論文として発表する。

なお、本研究の土台となった、放送ライブラリーでの試行調査の結果については、次の論文で発表している。

- ・尾崎喜光(2021)「音声における逸脱」(金澤裕之・川端元子・森篤嗣編『日本語の乱れか変化か これまでの日本語、これからの日本語』ひつじ書房) pp.47-65

また、放送ライブラリーでの調査の実際については、所属機関の公式ホームページにおいて、「日本語研究のタネ」という題目の学科ブログで紹介している(2023年5月1日公開)。

[日本語研究のタネ | 尾崎喜光 | 日文エッセイ 235 | 日本語日本文学科 | ノートルダム清心女子大学 \(nds.ac.jp\)](http://nds.ac.jp)

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計1件（うち査読付論文 1件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 1件）

1. 著者名 尾崎喜光	4. 巻 第46巻第1号
2. 論文標題 「音声と敬語のあいだ - 場面・事象の改まり性と音声選択の関係に関する予備的研究 - 」	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 『ノートルダム清心女子大学紀要 日本語・日本文学編』	6. 最初と最後の頁 184-193
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

〔学会発表〕 計0件

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 （ローマ字氏名） （研究者番号）	所属研究機関・部局・職 （機関番号）	備考
---------------------------	-----------------------	----

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------